

都民生活をささえる下水道事業とその歴史

東京都下水道局インフラ 見学ツアー

参加無料

※ツアー終了後、アンケートにお答えいただけます。

定員

20名



旧三河島污水処分場唧筒場(ポンプ)施設(イメージ)



南砂雨水調整池(イメージ)

東京都の下水道施設や工事現場の見学をはじめ、施設の大きさなどを体感し、楽しみながらその存在や魅力、意義について理解を深めるツアーです。

森ヶ崎水再生センター

わが国最大の水再生センター。処理区域は、品川・目黒・大田・世田谷区の大部分、渋谷・杉並区の一部。これは区部全体の面積の約4分の1にあたります。また、多摩地域の野川処理区等の下水も受け入れています。処理した水は東京湾に放流しています。

1 A-1コース:令和5年2月1日(水) 13:00~16:50

- 13:00 東京都庁(大型駐車場) 集合
- 13:10 バスにて移動
- 14:00 森ヶ崎水再生センター
(水処理施設・バイオマス発電等)
- 16:00 バスにて移動
- 16:50 東京都庁(大型駐車場) 解散



NaS電池設備(イメージ)

2 A-2コース:令和5年2月10日(金) 13:10~16:40

- 13:10 品川プリンス駐車場 集合
- 13:20 バスにて移動
- 14:00 森ヶ崎水再生センター
(水処理施設・バイオマス発電等)
- 16:00 バスにて移動
- 16:40 品川プリンス駐車場 解散



小水力発電(イメージ)

南砂雨水調整池と旧三河島污水処分場唧筒場(ポンプ)場施設

南砂雨水調整池は、江東区砂町地区など約500ヘクタールにも及び地域に降る雨水を貯留し、浸水被害の軽減を図るための施設。貯留された雨水は、砂町水再生センターに送水し、処理してから東京湾に放流します。

旧三河島污水処分場唧筒場施設は、大正11年3月に運転を開始。平成19年12月4日に国の重要文化財(建造物)に指定。阻水扉室、沈砂池などの一連の構造物が、近代下水道処理場唧筒場施設の構成を知る上で重要な文化財となっています。

3 B-1コース:令和5年2月2日(木) 12:40~16:50

- 12:40 東京都庁(大型駐車場) 集合
- 12:50 バスにて移動
- 13:30 南砂雨水調整池
- 14:30 バスにて移動
- 15:00 旧三河島污水処分場唧筒場施設
- 16:00 バスにて移動
- 16:50 東京都庁(大型駐車場) 解散



南砂雨水調整池(イメージ)

4 B-2コース:令和5年2月8日(水) 12:50~16:30

- 12:50 JR錦糸町駅 集合
- 13:00 バスにて移動
- 13:30 南砂雨水調整池
- 14:30 バスにて移動
- 15:00 旧三河島污水処分場唧筒場施設
- 16:00 バスにて移動
- 16:30 JR錦糸町駅 解散



量水器室(イメージ)

○定員:20名(定員となった場合、抽選となりますのでご了承ください) 申込締切:1月16日 18:00まで

○施設内は、徒歩での移動になり、階段の多いところとなりますので、動きやすい服装、歩きやすい靴でご参加ください。

○南砂雨水調整池の内部見学は、雨天時は中止となります。○各施設で担当者のガイドがあります。○利用バス:西武観光バス

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、受付時に体温検温と手指の消毒をさせていただきます。37.5℃以上熱のある方は参加をお断りさせていただきます。

◆世界に誇る東京都の下水道技術とその歴史◆

森ヶ崎水再生センター

○水処理工程で発生した汚泥を汚泥消化槽で温めると、汚泥中の有機分がガス化(メタンガス)して、汚泥量を減量。このメタンガスを、発電設備の燃料として活用し発電を行っています。(バイオマス発電) ○発電設備の設置及び運営については、下水道事業としては国内初となるPFIを導入。事業効果の節減が図れます。

◆ガスエンジン発電機

バイオマスエネルギーであるメタンガスを燃料として活用し、年間2,280万キロワット時の発電を行っています。



◆小水力発電

処理水の放流きよは、高潮などにそなえて海面より数メートル高い位置に設置。この放流落差を利用した水力発電機を5基設置し、年間約80万キロワット時の発電が可能。水力・太陽光・風力発電と比べて発電電力が安定しています。



◆太陽光発電

センター東施設では、周辺に高い建物がないため、反応槽の臭気・転落防止用の覆蓋上部に太陽電池モジュールを設置し、最大出力1メガワット、年間発電電力量約115万キロワット時の発電が可能。これらの発電で、環境負荷軽減に貢献しています。



南砂雨水調整池

大雨の一部を一時的に貯留する、浸水対策の施設です。水を25,000m³(小学校プール約80杯分)貯めることができます。大きなポンプ設備や、大きな柱が林立する地下空間をご案内します。普段はなかなか入ることのできない調整池の内部が見学できます。

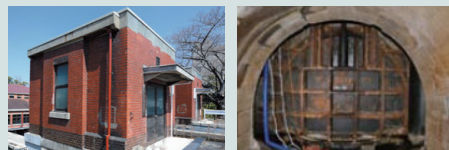


国指定重要文化財 旧三河島污水処分場唧筒(ポンプ)場施設

唧筒(ポンプ)場施設は地下深くに流入してきた下水を地上にある水処理施設に送り込むため、下水をポンプで吸い上げる施設。旧三河島污水処分場のうち、水処理施設は時代とともに最新技術のものへと更新されましたが、唧筒場施設は平成11年に稼働を停止するまで旧態を保持し続けました。

◆入口阻水扉室上屋

東・西に各1棟あり、メンテナンス等のために下水の流れを一時的に止める扉が地下にあります。



◆沈砂池

東・西に各1池あり、下水を池の中でゆっくり流して、下水中の土砂類を沈殿させて、取り除きます。



当初の沈砂池(イメージ)

◆濾(ろ)格室上屋

下水中の浮いたゴミを地下のスクリーンで取り除きます。



◆濾土運車引揚装置用電動機室

下水から取り除いた土砂やゴミを積んだ土運車(トロッコ)を坂の上まで引き上げる機械が設置されていました。



トロッコ設計図/大正9年(イメージ)

◆唧筒井(せい)及び唧筒井接続暗渠

二系統に分かれて流入した下水はここで合流し、各唧筒井に流入します。



◆唧筒室

下水を地下のポンプ井から吸い上げるポンプが10台設置されています。



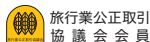
写真は全てイメージです

◆旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第139号

西武トラベル

戦略事業部 〒105-0011 東京都港区芝公園2-11-11



◆お問合せ・お申込み 西武トラベル株式会社

()内の名前は旅行業務取扱管理者です。

●戦略事業部(安齊 勇) 東京都港区芝公園2-11-11 芝公園2丁目ビル5階

050-3354-9060

営業時間/10:00A.M.~4:00P.M.(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

■お申し込みは、wabでもできます(右記QRコードより)



東京都下水道局インフラ見学ツアー申込書

西武トラベル株式会社 戦略事業部 FAX:03-6743-7186

申込日: 年 月 日

旅行手配及びお客さまとの連絡等のために必要な範囲内での運送、本ツアーで提携の団体・企業への個人情報の提供について同意の上、以下の旅行に申し込みます。

※個人情報保護の観点から番号の押し間違いにご注意いただき、FAX送信後は大変お手数ですが、050-3354-9060まで着信確認をお願いします。

※抽選となった場合の抽選結果は、メールにてお知らせいたしますので、必ずご記入をお願いいたします。

| | | | | | | | | |
|-------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------|----|-----|--|
| ご希望日を選択ください | <input type="checkbox"/> 令和5年2月1日(水) | <input type="checkbox"/> 令和5年2月10日(金) | <input type="checkbox"/> 令和5年2月2日(木) | <input type="checkbox"/> 令和5年2月8日(水) | | | | |
| フリガナ | | | | | 年齢 | 性別 | 男・女 | |
| お名前(代表者) | | | | | | | | |
| 住所 | 〒 - | | | | 電話番号: - - 携帯番号: - - | | | |
| メールアドレス | | | | | | | | |
| フリガナ | | | | | 年齢 | 性別 | 男・女 | |
| お名前(同行者) | | | | | | | | |
| フリガナ | | | | | 年齢 | 性別 | 男・女 | |
| お名前(同行者) | | | | | | | | |